

社会福祉法人いちご会 いちご保育園 自己評価表(令和4年度)

A:達成できた B:ほぼ達成できた C:一部改善を要する D:改善を要する

1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容	評価(点数)	CまたはDとした理由および改善案
①園の保育方針を理解している。	B(2.3)	⑤保護者の方に誤解されるような場面があったため、改めて自分の保育のやり方を見つめ直し、より良い保育を目指していきたい。 ⑤次回はこうしてみようと考えやってみるが、毎日継続して取り組むことをしなかった(一つのことだけではなく他のことも取り組みたかったため)。
②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間目標を立てている。	B(2.3)	
③担任間で話し合っ、保育目標を立てている。	B(2.5)	
④各年齢の発達段階に合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。	A(2.8)	
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	B(2.2)	

2. 保育の内容

内容	評価(点数)	CまたはDとした理由および改善案
①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。	B(2.4)	
②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	B(2.5)	
③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A(2.6)	
④身体的、精神的、情緒的発達等、多面的に子どもの状態を把握している。	B(2.3)	
⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A(2.6)	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	B(2.4)	
⑦特定の子どもを特別扱いしていない。	A(2.9)	

3. 保育園の組織・役割分担

内容	評価(点数)	CまたはDとした理由および改善案
①職場内で連携がとれている(連携をとるように努めている)。	B(2.5)	②園内研修の時間以外は保育所保育指針を読まなかった。 ②あまり研修に参加することができなかった。次年度はもう少し参加数を増やしていきたい。 ②外部研修に参加できなかった。 ②積極的に研修も参加していきたい。 ④パート職員が担う仕事の中で、優先順位を共通理解できるよう、知らせていく。 ④Bにしているが、役割は自覚し取り組んでいるが、不十分と思われるのではないかと不安になる。 ⑤提案はされているが、実施に結びつかないこともあったため。 ⑥仕事に責任をもっているが、業務時間内で終わらせることが難しいことがあるため。 ⑦できているとは思いますが、質問や意見があまり出ない。
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	B(2.0)	
③職員間で「ほうれんそう(報告・連絡・相談)ができている。	B(2.4)	
④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	B(2.3)	
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	B(2.4)	

⑥各職員が任せられている仕事は責任感をもってこなしている。	B(2.5)
⑦各職員が職員会議などで必要と思う質問や意見を発言することができる。	B(2.2)
⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている。	B(2.2)

4. 家庭・地域社会

内容	評価(点数)	CまたはDとした理由および改善案
①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	A(2.6)	⑦交流がほとんどなかったため、互いに情報共有を図っていきたい。 ⑦あまりいちごみるく保育園と交流する機会がなかった。2～3ヶ月に一度くらいの割合で関わる機会があるといいのではと感じた。 ⑦交流する機会がなかった。
②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A(2.8)	
③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。	B(2.4)	
④家庭との連携を図るように努めている。	A(2.6)	
⑤家庭環境及び食事習慣等園以外での子どもの状態を把握している。	B(2.2)	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	B(2.1)	
⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている。	B(1.7)	
⑧保護者により対応を変えていない。	A(2.9)	

5. 事務管理・運用

内容	評価	CまたはDとした理由および改善案
①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A(2.9)	②守秘義務を守れなかった事例があった。守秘義務を遂行する(自己判断はしない)。
②園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。	A(2.9)	
③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。	A(3.0)	

◎職員個々の評価を点数化し(A=3点、B=2点、C=1点、D=0点)、評価基準について次のように設定した。※「A:3.0～2.6」「B:2.5～1.6」「C:1.5～0.6」「D=0.5～0」。各項目の点数を合計したものを、回答した職員の総数で除法し、それらをA～Dに当てはめ、その項目の評価とした(「回答なし」は総数から除く)。なお、小数点第2位以下は切り捨てとした。